

今月のトピックス

特別整理休館と本のリサイクル

11月5日(月)～16日(金)は蔵書点検のため、全館休館いたします。

本を返却される方は、本館ブックポスト、または津島駅の返却ポストにお願いいたします。
(※CD・DVD・相互貸借資料は返却ポストからの返却はできませんのでご注意ください)
また、**本・雑誌のリサイクル**が休館明けの**17日(土)**から始まります。
お1人様5点までで無くなり次第終了となりますのでぜひご利用ください。

図書館で調べる法律情報「やさしい遺産相続・遺言のはなし」



日時：12月8日(土) / 14時より(無料・定員制ですので事前申し込みが必要となります)

場所：図書館2階 大集会室

講師：木全梨絵氏(五条川法律事務所弁護士)

申込開始日：11月17日(土)より図書館2階事務室、または電話にて受付(0567-25-2145)

相続は誰にでも起こる身近で大きな問題です。今回、こうした相続について講師の女性弁護士がさまざまな事例を紹介し、はじめての方にもわかりやすく説明していきます。

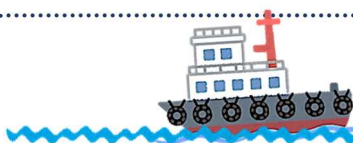
また、市立図書館にある関連本やデータベースの使い方についてもご紹介いたします。

図書館コンサート

日時：11月11日(日) 第1部：10時30分～正午 第2部：13時30分～15時

場所：図書館2階(当日は休館中のため、開演30分前に開場)

※入場整理券の配布は全て終了いたしました。ご了承ください。



灯台記念日



1868年(明治元年)11月1日、国内初の洋式灯台を起工した日です。灯台は船舶を安全に航行するための重要な目印です。今回は「灯台」と「船」に関する本を紹介します。

- 『ニッポン灯台紀行』 岡克己/著 世界文化社 557.5才
- 『海上保安庁のおいしい船飯』 海上保安協会/監修 扶桑社 596カ
- 『図説世界史を変えた50の船』 イアン・グラハム/著 原書房 550.2ク
- 『海洋をゆく』 杉田博/著 角川グループパブリッシング 290.9ス
- 『波・浜・港の話』 村木義男/著 山海堂 517.8ム

新 着 図 書

『東名・名神高速道路の不思議と謎』 山形 みらい/著 実業之日本社 685.7 ヤ



東京 IC（インターチェンジ）から兵庫県西宮 IC までをつなぐ東名・名神高速道路。近年は新東名・新名神という新たなルートが増え、物流や旅行に欠かせない日本の大動脈となりました。この本は東名・名神高速道路に関する基礎知識から、新しい発見までわかる内容の本です。

東海地方に関する内容では、3つの橋からなる名港トリトンについて書いてあります。その橋の一つの名港西大橋は、全長 758 メートルという数字から「ナゴヤメートル」と呼ばれているそうです。今まで気付かなかった高速道路の見所を凝縮した一冊となっています。

ベストリーダー

先月の利用の多かった本をご紹介します

- 『ひでこさんのたからもの。』 つばた英子・つばたしゅういち/著 ←ばあばとじいじのお金より大切な日々。
- 『小萩のかんざし』 北村薫/著 ←『いとま申して』の続編にあたる完結編。父親の日記をもとにした小説。
- 『平城京』 安部龍太郎/著 ←阿倍船人は兄からの頼みで奈良への新都造営を任される。期限は3年以内。
- 『美空ひばり最後の真実』 西川昭幸/著 ←昭和の歌姫美空ひばり。彼女を支えたスタッフが秘話を語る。
- 『世界の終わりと始まりの不完全な処遇』 織守きょうや/著 ←大学生の花村遠野に巻き起こるミステリー。
- 『季節の果実をめぐる114の愛で方、食べ方』 中川たま/著 ←四季が育む果実はそのままだでも保存でも。
- 『香り野菜が好き!』 堤人美/著 ←ねぎ、しょうが、春菊など。香りのある野菜は食欲を引き立たせる。
- 『みそ汁はおかずです』 瀬尾幸子/著 ←具たくさんのみそ汁は栄養満点でおかずそのもの。メニュー豊富。
- 『有職装束大全』 八條忠基/著 ←公家の服装をまとめた本。着衣の着かたや決まり事を写真と文章で紹介。
- 『血管が若返る水煮缶レシピ』 村上祥子/著 ←缶づめの中で最もシンプルな水煮缶。豊富なレシピを紹介。

図書館のホームページをご利用ください

本の検索や、行事などの予定、図書館員のコラム（「図書館だより」）など、ほぼ毎日更新しています。スマートフォン向け検索画面もでき、より便利になりました！ キーワードは「津島市立図書館」。
<http://www.lib.tsushima.aichi.jp/>

休館日

蔵書点検 5日(月)～16日(金)

整理休館日 27日(火)

津島市立図書館

〒496-0854 津島市老松町1-1

電話 (0567) 25-2145

